

報道関係各位

令和3年2月17日
ダイドリンク株式会社
東大阪市

ダイドリンク株式会社と東大阪市が包括連携協定を締結 市民サービスの向上と地域の活性化推進を目的に、スポーツ、環境、防災の3分野で連携

ダイドリンク株式会社と東大阪市は、令和3年2月16日に、(1) スポーツ・文化・産業、(2) 都市・環境、(3) 防災・治安の3分野において、市民サービス向上と地域の活性化の推進を目的とした包括連携協定を締結いたしましたのでお知らせいたします。



(写真：左から、東大阪市マスコットキャラクタートライくん、東大阪市 野田 義和 市長、ダイドリンク株式会社 高松 富也 代表取締役社長)

【協定締結の背景】

この度、平成31年に大阪府との包括連携協定を締結したダイドリンク株式会社は、より地域密着に根差した活動を深化させるべく、東大阪市が積極展開しているスポーツを活用したまちづくりや環境保全などの取組みに共感し、スポーツイベントの支援や災害時の商品協賛、自動販売機を活用した市政情報の発信など自社の強みを活かした連携を東大阪市

公民連携デスクに提案し、両者で対話を重ね、自治体との連携の中では初めての取組みとなる食品ロス削減につながる飲料提供など3分野において包括連携協定を締結する運びとなりました。

【協定に基づく主な取組み】

令和3年度から令和12年度までの10年間の東大阪市のまちづくりの方向性や指針を定めた第3次総合計画で示す「分野別施策の方針」の7分野の中の、(1)スポーツ・文化・産業、(2)都市・環境、(3)防災・治安および東大阪市民のサービス向上と地域の活性化を推進する本協定の目的に沿う事業で2者が連携及び協力します。

現時点で想定している包括連携協定に基づく主な取組みは以下のとおりです。

分野	主な取組み
スポーツ・文化・産業	<p>◎<u>スポーツイベントの支援</u></p> <p>東大阪市が実施するスポーツイベントを支援し、スポーツを通じて子どもの健全な心身の育成を図ります。</p>
都市・環境	<p>◎<u>市場に流通させることができない飲料の提供</u></p> <p>品質には問題がないものの、様々な理由で市場に流通させることができない飲料を提供し、食品ロス削減に向けた継続的な取組みと地域社会への貢献を推進します。</p>
防災・治安	<p>◎<u>災害時の商品協賛</u></p> <p>災害発生時に必要に応じて飲料等の商品を提供します。</p>
その他、本協定の目的に沿うこと	<p>◎<u>市政の情報発信</u></p> <p>市内の自動販売機へ市政情報 PR ステッカーを貼付し市政情報の発信を行います。</p> <p>◎<u>SDGs への取組み</u></p> <p>ペーパークラフト自動販売機キットの提供等を通じて、子どもたちの個性を引き出し、社会性を育み学習の機会を創出します。</p>

【東大阪市公民連携協働室について】

東大阪は、行政が抱える課題解決、市民サービスの向上、地域の活性化に民間事業者等のノウハウ、アイデアを積極的に取り入れていくため、令和2年4月に公民連携を専門的に取り組む組織「公民連携協働室」を設置しました。さらに、企業や大学からの連携に関する提案、相談を一元的に受け付ける窓口として「東大阪市公民連携デスク」を公民連携協働室内に設置しています。

▽東大阪市公民連携デスクについて（東大阪市ウェブサイト記事）

<http://www.city.higashiosaka.lg.jp/0000027288.html>